

折戸金具に関するQ&A

金具の選択について

Q4 302～305ページのHRシステムで、下部レールはHD-07を使用したいと思っています。下部ガイドとして、HD-71とHD-72を使用することはできますか？

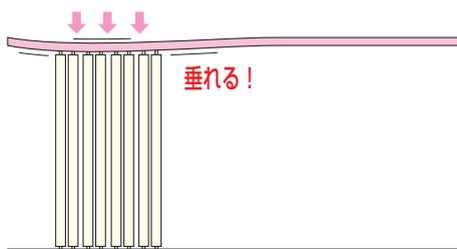
A4 使用できません。HD-07は吊元固定納まり専用の金具で、吊元仮固定やフリーオープンで使用すると、ピボット(HD-71)がスライダー(HD-72)から外れてしまう場合があります。

Q5 重量SDシステムのレールSD-1000の中に、異なるシリーズの吊り車HR-220を入れて使用することができますか？

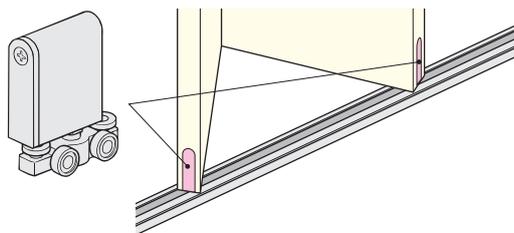
A5 使用できません。吊り車の車輪の形状とレールの断面形状には密接な関係があり、一番良好な走行状態になるように組み合わせで設計されています。アトムの折戸システム金具にはいろいろな種類があり、異なるシステム間のレールと吊り車が、たまたま合うこともあります。安易にカタログ記載以外の組み合わせで使用されますと、走行不良や故障の原因となります。

Q6 開口部が広いので、4組ほどの折戸をフリーオープンタイプにして吊りたいのですが、天井の強度が持つか心配です。何か良い解決方法がありますか？

A6 折戸の組数が多い場合、吊り車による上吊り式折戸を全開にして1ヶ所に集めた時には、天井の一部にかなりの集中荷重がかかることが予想されます。このようなケースには、下荷重式折戸金具 UDシステムの使用をお勧めします。下荷重式折戸金具は、折戸の荷重を床側の下車で受けますので、天井側への負荷はほとんどかかりません。



そんな場合は ↓



- 1 ドア錠
- 2 丁番
- 3 スライド丁番
- 4 開き戸金具
- 引戸錠
- 5 引戸金具
- 6 上吊式引戸金具
- 7 移動間仕切金具
- 8 折戸金具
- 9 室内用アルミ建具
- 10 取手・引手
- 11 スライドレールワイヤーバスケット
- 12 収納・吊金具
- 13 その他の家具金物
- 14 物干金具・諸金具
- 15 真鍮アンティーク
- 16 設計施工ガイド
- 会社案内